



# 小倉祇園太鼓とは

小倉祇園太鼓(こくらぎおんだいこ)は福岡県北九州市の中心部である小倉で400年近く続いている祇園祭の際に演じられる太鼓芸である。小倉城を築城した細川忠興公が、城下の無病息災と城下町繁栄を願い、元和年間に始めたと言われる。江戸時代は八坂神社の神幸行事としての「廻り祇園」が中心で、各町内が笛、鼓(つづみ)、鉦(かね)をはじめ、山車、傘鉾、踊車、人形飾り山などの出し物を、町内単位で披露していた。明治、大正時代を経て、山車の前後に太鼓を載せる現在の形となった。全国的にも珍しい太鼓の両面かつ歩行打ちが特長で、太鼓、チャンガラ(摺り鉦)、山車をひく子どものお囃子が一体となり、三拍子で刻む太鼓の「響」は夏の小倉の風物詩となっている。

# 伝統の太鼓

# 未来への伝承

小倉の「響」は三拍子



## 講演会の開催について

平成28年3月に小倉祇園太鼓が国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択され、北九州市では、文化財としての価値を明らかにするべく小倉祇園太鼓調査委員会を設置し、調査事業を実施しました。

そして、平成31年2月8日に小倉祇園太鼓が「小倉祇園祭の小倉祇園太鼓」として、国の重要無形民俗文化財へ指定するとの答申を受けました。

そこで今回、指定の答申及び小倉祇園太鼓400周年を記念して、今回の調査事業で新たに分かった、小倉祇園太鼓の歴史や特徴を広く皆様に知っていただくため報告会を開催します。



## 小倉祇園太鼓 文化財調査報告会 スケジュール

- 17:00 開場
- 18:00 開演  
開会式典
- 18:20 基調講演(調査委員による調査報告書の解説)
- 19:30 映画「君は一人ぼっちじゃない」  
監督・出演者 舞台挨拶
- 20:00 小倉祇園太鼓保存振興会による演技
- 20:30 閉会



### 基調講演 講師プロフィール

#### 段上 達雄 氏 経歴

専門分野：日本民俗学  
1978年 武蔵野美術大学大学院修士課程修了  
1981年 大分県立歴史民俗資料館(研究員、主任研究員)  
1996年 文化庁伝統文化課(文化財調査官)  
1999年 別府大学助教授  
2000年より 別府大学文学部教授

#### 山本 宏子 氏 経歴

専門分野：民族音楽学、民俗芸能学、音楽教育学  
1978年 武蔵野音楽大学 修士課程修了  
1992年 東京国立文化財研究所 調査員  
1996年 文化庁文化財部伝統文化課 調査員  
2002年 博士号(大阪大学 文学部)を取得  
2004年より 岡山大学教育学研究科教授

## 監督・出演者 舞台挨拶

小倉が舞台の映画



士田 卓弥さん (編劇 脚本 役)



深澤 嵐さん (劇中 龍雅 役)



紫吹 淳さん (白石 和可 楽 役)

### 映画出演者 舞台挨拶

家庭に恵まれず「貧困と泥沼の生活」に喘いでいる17歳の若者3人が、自分の未来を見出す青春の物語。

現代の若者と、昭和を生きた世代との出会いとすれ違い、心の交流を背景に、それぞれの人生に真摯に向かい合おうとする人々の物語でもある。

# 君は一人ぼっちじゃない

生きてりゃいいなんて青臭いぜ！



小倉が舞台！ 小倉祇園太鼓も劇中に登場！！

当日予告編の上映 2019年4月6日 公開

報告会への入場は無料です。(当日受付のみ・先着700名様)

## 主催 北九州市

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1

北九州市 市民文化スポーツ局 文化企画課 文化財係

TEL 093-582-2391

Mail shi-bunkakikaku@city.kitakyushu.lg.jp

